

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成29年3月28日

計画の名称	嘉手納町における密集市街地の改善（防災・安全）					重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成29年度 ～ 平成33年度（5年間）	交付対象	嘉手納町				
計画の目標							

住宅密集市街地の防災対策を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する

計画の成果目標（定量的指標）

地震時に著しく危険な密集市街地の解消（地震時に著しく危険な密集市街地の解消面積の割合の増加）

定量的指標の定義及び算定式

① 老朽建築物棟数率=老朽建築物棟数（621棟）/ 区域内建築物総棟数（735棟）	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H33末)	
	85%	84%	81%	
② 木造建築物棟数率=木造建築物棟数（227棟）/ 区域内建築物総棟数（735棟）	31%	30%	28%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	588百万円	A	588百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	--------	---	--------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
A1-1	住宅	一般	嘉手納町	直接	嘉手納町	住宅市街地総合整備事業（嘉手納町中央区地区）	密集市街地の整備 整備地区 約18.5ha	嘉手納町						588		-	
合計												588					

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

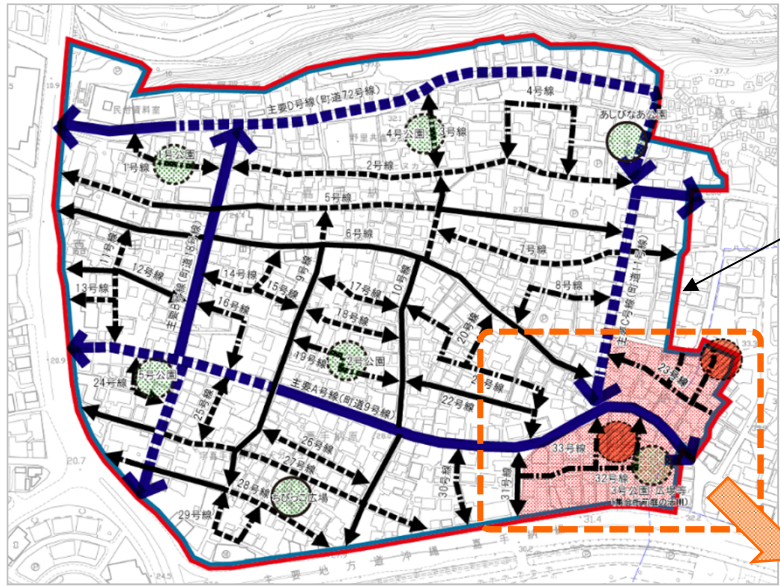
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	嘉手納町における密集市街地の改善（防災・安全）		
計画の期間	平成29年度 ～ 平成33年度（5年間）	交付対象	嘉手納町



整備計画、事業計画策定

A1-1 住宅市街地総合整備事業



嘉手納町中央区地区

■ : 地震時に著しく危険な密集市街地（2.0 ha）